特別演習・憲法Ⅱ

科目ナンバリング　PUL-402
選択　　2単位

吉川　智志

1. 授業の概要（ねらい）

本授業は、主に公務員試験の受験を希望する学生、または憲法の知識を定着させたい学生を対象とするものである。問題演習を通じて「憲法Ⅰ・Ⅱ」等で扱われた基本的知識を復習しつつ、より発展的な内容を学ぶ。「特別演習・憲法Ⅱ」では、主に「統治機構」を扱う。

2. 授業の到達目標

①各種国家試験、特に選択式試験に対応できる憲法の正確な知識を身につけること。
②法的な文章を正確に読解し、理解する能力を身につけること。
③法的な知識を、他人に伝えられるプレゼンテーション能力を身につけること。

3. 成績評価の方法および基準

期末試験（60%）、講義への貢献・講義中のプレゼンテーション（40%）

4. 教科書・参考文献

教科書
小泉良幸,松本哲治,横大道聡　憲法判例コレクション　有斐閣

5. 準備学修の内容

前の回に配布する憲法（統治機構）に関する問題をといてくるとともに、指定した判例を読んでくること。
また、履修者に学期中最低1回割り振られる、プレゼンテーションの準備をしてくること。

6. その他履修上の注意事項

第一回講義において、学生によるプレゼンテーションの順番決めを行うので必ず出席すること。特段の事情により出席が困難な場合は、9月15日までに担当教員に個別の連絡を行うこと。個別の連絡なく第一回講義に欠席した場合、履修を認めない。なお「憲法Ⅰ・Ⅱ」の単位を取得済みであることが望ましい。

7. 授業内容

【第1回】　オリエンテーション（授業の進め方）
【第2回】　国会①（問題演習と解説講義）
【第3回】　国会②（問題演習と解説講義）
【第4回】　国会③（問題演習と解説講義）
【第5回】　内閣①（問題演習と解説講義）
【第6回】　内閣②（問題演習と解説講義）
【第7回】　内閣③（問題演習と解説講義）
【第8回】　裁判所①（問題演習と解説講義）
【第9回】　裁判所②（問題演習と解説講義）
【第10回】　違憲審査制（問題演習と解説講義）
【第11回】　財政（問題演習と解説講義）
【第12回】　地方自治（問題演習と解説講義）
【第13回】　条約と法令（問題演習と解説講義）
【第14回】　総合問題（問題演習と解説講義）
【第15回】　期末試験：まとめ